

## 「H25 年省エネルギー基準」適合義務化対策は大丈夫ですか！

2020 年までに新築戸建て住宅への省エネルギー基準適合が義務化される予定ですが、そのベース基準となると見られている「平成 25 年省エネルギー基準」が 4 月以降施行されました。住宅性能表示制度・認定長期優良住宅・フラット 35 S では、従来の仕様規定表示より、計算による省エネ基準の表示が求められています。具体的には住宅性能表示制度では性能規定もしくは仕様規定で「断熱性能等級 4」と、計算による「一次エネルギー消費量等級 4」が H25 年省エネ基準で性能を確保しなければなりません。

既報 225 号でお知らせしましたが、一次エネルギー消費量計算では（一社）住宅性能評価・表示協会が「部位別仕様表登録 DB 付き外皮計算システム」を公開しているが、これに自社製品のデータを組み込んだ「外皮性能計算ソフト」をサッシメーカーの YKK が 7 月 24 日から無償提供を始めました。[http://www.ykkap.co.jp/bizdata/gaihi\\_download/](http://www.ykkap.co.jp/bizdata/gaihi_download/)

操作マニュアルもありますがなかなか難しく、事前学習が必要となりそうです。

川内原発の再稼働は決まりましたが、これからはエネルギーを如何に有効に活用するかという問題はたえず考えていかなければならないことでしょう。

新しい法律ができるたびに思うことですが、ソフト開発会社の仕事は増えても、住宅産業にはコストアップにつながるばかりですね。中小零細工務店には大手住宅会社に対抗することがいよいよ難しくなるような気がします。

## お陰様で 20 年目になりました

「やまと得々ミニ情報」も今月から 20 年目に入りました。

第 1 号は平成 8 年 8 月で、翌年 4 月から始まる消費税 5% 変更時の住宅引渡しに時期に関わる経過措置をお知らせしました。以来 19 年間、いろんな話題を取り上げてきましたが、少しは皆様のお役に立つ情報をお届けできたでしょうか？ これからも業界の身近な情報をお届けいたします。宜しくお願ひします。

### 【情報】

#### 製材品価格に変化の予兆

原木は長雨とバイオマスや輸出向け材が価格を維持しているために、製材工場は厳しい状況が続いています。ここに来て 3 寸角が不足してきました。バタ角が以前の特一等の値段に近づいてきています。今後小割材を中心に値上げが始まるのが予測されます。また国産針葉樹合板も値上げの様相を見せ始めました。価格変動の少ない業界になる為には製造と流通の信頼関係構築が大切です。

早めの手当てをお願いします。

### 【定休日】

8 月は 1, 2, 9, 13, 14, 15, 16, 23, 29, 30 日となります

9 月は 5, 6, 12, 13, 19, 20, 21, 27 日となります

宜しくお願ひします。



花火